

# 予算決算常任委員会会議録

令和6年12月5日（木）

令和6年12月5日（木）午前10時00分から予算決算常任委員会を第一委員会室に招集した。

○ 出席した委員は、次のとおりである。

委員長	丸山 国一	副委員長	矢崎 友規
委員	中村 勝彦		日向 正
	岡部紀久雄		廣瀬 明弘
	高畑 一幸		青柳 好文
	高野 浩一		飯島 孝也
	小林真理子		相沢 俊行
	小野 公秀		佐藤 浩美
	有賀 公子		萩原 哲也

○ 欠席した委員

なし

○ 委員以外で出席したものは、次のとおりである。

議長 平塚 悟

○ 説明のため出席したものは、次のとおりである。

なし

○ 職務のため出席した者は、次のとおりである。

議会事務局 書記 姫野 敏樹 清雲 敬祐

○ 会議に付された案件は、次のとおりである。

- (1) 補正予算案の審査に伴う必要な資料請求の内容について
- (2) その他

〔開会 午前10時00分〕

○ 委員長（丸山国一君） 皆さん、おはようございます。

ただいまの出席委員16人、定足数に達しておりますので、これより予算決算常任委員会を開会いたします。

---

#### 議長挨拶

○ 委員長（丸山国一君） 初めに、議長が見えておりますので、挨拶をいただきます。

○ 議長（平塚 悟君） 皆さん、おはようございます。

いよいよ、今日も晴れておりますけれども、だんだん真冬に向かって気温が下がってくる季節となってまいりました。

そしてまた、来週月曜日、火曜日と一般質問の前で、一般質問を行う議員にとっては貴重な時間を割いていただき、予算決算常任委員会を開くこととなりました。

本日は、これも初めての試みではありますが、質疑、それから資料請求について、論点整理をしっかりと行っていただきたいと思えます。またその上で、再来週の予算決算常任委員会に臨んでいただく形を取っていただきたいと思えますが、これが今回のこういった経過を踏まえて、3月定例会の当初予算の審査に向かっていく上で、この論点整理、そして自由討議という形で、皆さんの関連な議論をよろしく願い申し上げまして、一言ご挨拶といたします。

○ 委員長（丸山国一君） ありがとうございます。

---

#### 開 議

○ 委員長（丸山国一君） それでは、これから本日の会議を開きます。

本日の議題につきましては、11月28日に議案の説明を行いました。それに伴い、12月16日に開かれる予算決算常任委員会において、補正予算案の審査を行うのに必要な資料請求を行うため、事前にその内容について委員全員で共有を図り、確認をしたいということで本日を迎えました。よろしくお願いいたします。

---

#### 資料請求

○ 委員長（丸山国一君） 初めに、各委員からの資料請求の内容をまとめたものが皆さんの手に届いているかどうか、ご確認をいただきたいと思えます。

休憩いたします。

休憩 午前10時02分

---

再開 午前10時05分

- 委員長（丸山国一君） それでは再開いたします。  
順を追って確認をしていただきたいと思います。  
それでは、議案第83号 令和6年度甲州市一般会計補正予算（第7号）のうち、歳出2款1項6目企画費の資料請求の内容についての内容で進めさせていただきます。  
まず初めに、資料請求者、佐藤委員から内容の発言をお願いいたします。  
佐藤委員。
- 委員（佐藤浩美君） お願いします。  
ふるさと納税の関連諸経費ということですが、意図を言えばいいですか。
- 委員長（丸山国一君） そうです。
- 委員（佐藤浩美君） ふるさと納税の中間の事業者とか、そういうものについて、少しきちんと見ておかななくてはいけないのではないかなというふうに思いまして、この際、補正予算ですが、増額されたということで、どういうところに諸経費がかかっているのかということをチェックしたいと思いまして、資料を請求したいと思いました。
- 委員長（丸山国一君） 佐藤委員より、趣旨の説明がございました。  
各委員から確認、あるいは質問等あればお願いいたします。  
いかがでしょうか。確認事項、あるいは質問等がございませうか。  
よろしいでしょうか。  
(発言する者なし)
- 委員長（丸山国一君） 佐藤委員。
- 委員（佐藤浩美君） 今、積立金と混同されるのではないかと、ちょっとそういう話もありまして、ふるさと納税事業費1億2,208万9,000円、このことをきちんこの中に入れさせていただきますと思います。歳出です。
- 委員長（丸山国一君） 歳出ですからね。
- 委員（佐藤浩美君） はい。
- 委員長（丸山国一君） その部分の資料請求ということでよろしいでしょうか。
- 委員（佐藤浩美君） はい。
- 委員長（丸山国一君） よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

- 委員長（丸山国一君） それでは、議案第83号 歳出2款1項6目の企画費の資料請求については、以上で請求をいたします。

次に、2款1項7目まちづくり推進事業費の資料請求の内容について確認を行います。

資料請求者、荻原委員から内容の趣旨の発言をお願いいたします。

荻原委員。

- 委員（荻原哲也君） 私からはまちづくり推進事業費ということで、やはりふるさと納税の関係ですけれども、地域特産品のブラッシュアップ、新開発調査研究の支援ということになっているんですけれども、実際、特産品を出している事業者に対しての支援だとは思いますが、実際の内容というかがはっきりつかめないものですから、ここで資料請求をさせていただきまして、内容の確認というところを進めたいと思っております。

以上です。

- 委員長（丸山国一君） 荻原委員からの趣旨説明について、確認あるいは質問等があればお願いいたします。

何か質問等、確認等ございますか。よろしいでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

- 委員長（丸山国一君） それでは、2款1項7目まちづくり推進事業費の資料請求については、この内容で資料請求を行います。

次に、3款2項4目児童センター管理費の資料請求について、資料請求者、荻原委員から発言を求めます。

荻原委員。

- 委員（荻原哲也君） 引き続きすみません、よろしくお願いいたします。

今回、私からは3款2項4目ということで、松里、それから祝、両児童クラブのエアコン改修事業が、それぞれ193万6,000円、178万円ということで計上されているんですけれども、エアコン工事としてはそれなりの規模があると思いますので、できればそういった図面であったりとか、その仕様が分かるものを提示していただいて検討したいと思っております。資料請求を行わせていただきました。

以上です。

- 委員長（丸山国一君） 請求者からの発言がありました。

各委員から確認事項はございますか。

審査前にそういった資料を全部出せるかという問題はあると思います。ですからその部分で、前回、道の駅甲斐大和のエアコンの設置のときに、そういった部分で若干混乱があったと思います。その部分については、当局で出せる部分、出せない部分というのがあると思いますけれども、まだ審査する段階でどこまでその内容を確認できるかということもありますので、その辺は当局とも話し合いをしておきたいと思います。資料請求の中でですね。

そんなことでよろしいでしょうか、萩原委員。

- 委員（萩原哲也君） はい。
- 委員長（丸山国一君） ほかに確認事項、質問等ございますか。よろしいでしょうか。  
(発言する者なし)
- 委員長（丸山国一君） それでは、3款2項4目の児童センター管理費の資料請求については、内容を精査した上で資料請求をさせていただきます。

次に、4款1項1目保健衛生総務費の資料請求についての内容を確認いたします。

資料請求者、飯島委員からの発言を求めます。

飯島委員。

- 委員（飯島孝也君） 恥ずかしながらの話なので、先に資料請求をして、特に、どういうことですかみたいな質問はしないようにと思ひまして、保健衛生総務諸経費の補助金のところで、病院群輪番制病院設備整備事業という事業があって、それで内容は何か機材を入れるということですのでけれども、そもそもこの病院群輪番制病院設備整備事業というのはどういう目的で、どういう事業なのかということの説明資料としていただきたいと思ひまして。それに基づいて、今度導入する機材が適切なものなのかということの視点を問うということにつなげていきたいと思ひています。

以上です。

- 委員長（丸山国一君） 飯島委員より説明がありました。  
確認事項等ございますか。  
中村委員、どうぞ。
- 委員（中村勝彦君） どういうものかという事業、もし時間があれば、今日やってしまったほうがいいのかと思いますけれども。

(「ぜひ」「どういうこと」と呼ぶ者あり)

- 委員長（丸山国一君） ちょっと待ってください。中村委員、もう少し、飯島委員に分かりやすく言ってください。
- 委員（中村勝彦君） 事業がそもそもどういうものかというのは、審査前に我々で勉強しておいたほうがいいのかなど思ったんですけれども。その方が多分、当日はそのまま質問に行けるのかなと思うんです。その事業の内容も知らないで質問しているのかと言われるよりは、我々も事前に勉強しておくほうがいいのかと思いますけれども。
- 委員長（丸山国一君） そうですね、分かりました。  
では、その部分の資料請求を今日のうちに。  
(「早めに」と呼ぶ者あり)
- 委員長（丸山国一君） 分かりました。  
では、内容についての件については、当局と話をしまして、資料を頂いて、各委員に送付するというところでよろしいでしょうか。  
(「はい」と呼ぶ者あり)
- 委員長（丸山国一君） それに伴って、飯島委員からの資料請求の内容はどの部分にしますか。事前の内容は今日、明日で皆さんに配付しますけれども、予算について、それについての、事業予算という内容を聞くということですか。  
飯島委員。
- 委員（飯島孝也君） 多分、当日質問になると思うんですけれども、機材が今度、この事業に基づいて、補助金を頂いて導入するという事なので、実際にその事業の概要を知って、私としては、その機材がその事業の趣旨と合っているのかとか、どういう目的で担当課がこれを、こういう機材を入れるのかというようなことをただしていきたいというふうに思っています。
- 委員長（丸山国一君） 飯島委員の説明がありましたけれども、そうした形での内容でよろしいでしょうか、請求は。どの程度の資料が出てくるかどうか確認をしますけれども。よろしいでしょうか。  
(発言する者なし)
- 委員長（丸山国一君） それでは、4款1項1目保健衛生総務費の資料請求については、内容を確認し皆さんへ配付するとともに、請求をいたします。  
次に、6款1項4目ワイン振興費の資料請求の内容について、確認を行います。  
資料請求者、内容からいきますと4名いらっしゃいます。小林委員、相沢委員、佐藤委

員、萩原委員からの内容が重複しているように思われますので、各委員から内容の発言をされるのか……。

議案第89号の繰入金も同様ということなので、5人が同じでしょうか。

(「同じになるかもしれません」と呼ぶ者あり)

○ 委員長(丸山国一君) 分かりました。

それでは、各委員一人一人からの説明を受けますか。それとも、内容について……。

今回初めてですから、取りあえず全員からお聞きするということによろしいでしょうか。

まず、小林委員から説明をお願いいたします。

○ 委員(小林真理子君) この83号が適切なのか89号に出すべきかちょっと悩んだんですけども、私はK O Jの費用内訳等の分かる資料と、市長とほか3名ということだったので、その滞在中のスケジュールが分かる資料をお願いしたいと思っています。

○ 委員長(丸山国一君) 相沢委員。

○ 委員(相沢俊行君) 小林委員とほぼ同じですけれども、それを項目別に上げるとほぼ全く同じになると思うんですけれども、492万円の事業費ですけれども、K O Jのプロジェクトに市が参画するという理解で、市長随行員の人数と、それに随行の部署、所属の部署名ですね。それから関連性。

それから、甲州市の市長が中心となって行う旅行日程ですね。これがプロモーション活動の中身と関わって、宿舎も含めて金額がありますので、その細案。

3番は、そもそもK O Jが、2月にここへ行かれるわけです。そもそも2月に行かれると、多分、動機、理由等もあると思うんですが、そのK O Jの全体の、そもそもの主催者のプロモーション活動の全体の計画がどうなっているのかというのを併せて請求することで、甲州市の動きといいますか、プロモーション活動のポイントがまたよく分かるという意味で、請求をしました。

○ 委員長(丸山国一君) 次に、佐藤委員。

○ 委員(佐藤浩美君) 私も同様です。私は質疑にも出しているんですけども、そのところは。このプロモーション活動事業によって、どのような成果を見積もっているのか。そして、きちんとその内容の報告もしていただきたいということも含めて、その前に、現在の492万円見積もっているこの内容について知りたいということをお願いいたしました。

○ 委員長(丸山国一君) 次に、萩原委員。

- 委員（萩原哲也君） 本当に全く同じというか、まずは事業の中身を確認したいという部分の中で、特に金額が492万円と大きい金額になりますし、プロモーションがもちろん主の目的だと思うんですが、その金額に見合った内容なのか、あるいは滞在日数に対しても、しっかりとした内容が予定されているのかということも含めて、金額の積み上げ、それから内容について分かる資料をご提示願いたいと思っています、
- 委員長（丸山国一君） 飯島委員はどうしますか。この後で89号ということで話をしますか。

（「発言します」と呼ぶ者あり）

- 委員長（丸山国一君） 飯島委員。
- 委員（飯島孝也君） 私はこの89号で資料請求している形になりますけれども、ぶどうの丘の特別会計にわざわざ繰り出してやっているということ、それについてもよく分からないなというところがありますので、89号で資料請求をさせていただいた形になります。その疑問が83号で解決すればいいかもしれませんけれども。
- 委員長（丸山国一君） 以上、委員からの趣旨説明がありました。  
委員から確認、あるいは質問等がございますか。  
中村委員。
- 委員（中村勝彦君） ちょっと委員長で交通整理をしていただければなと思います。このまま資料請求で出すよりも、内容をしっかり一本にまとめて、どこで議論するのかを委員長にちょっと交通整理をして、みんなに諮っていただきたいなど。
- 委員長（丸山国一君） 分かりました。  
休憩をいたします。再開を40分といたします。

休憩 午前10時25分

---

再開 午前10時43分

- 委員長（丸山国一君） それでは再開いたします。  
休憩中に、K O Jについての資料を会議システムへお送りさせていただきました。ご確認をいただきたいと思います。どうでしょうか。  
そもそも、甲州ワインEU輸出プロジェクトということで、県と甲州市、笛吹市が協力して行うという事業です。  
ちょっと分かりづらい内容ですので。

(発言する者あり)

- 委員長(丸山国一君) 甲州市ワインE U輸出プロジェクトの資料が分かりやすいですか。これは商工会で実は出している資料です。

小林委員、どうぞ。

- 委員(小林真理子君) K O Jの役員一覧とかいうのはないですか。所属会員なり、そういうのはないですか。

- 委員長(丸山国一君) 暫時休憩いたします。

休憩 午前10時46分

---

再開 午前10時51分

- 委員長(丸山国一君) それでは再開いたします。

この資料請求について整理をさせていただきます。

まず、資料請求での内容ですけれども、議案第83号において質疑をするということを確認させていただいて、その席にぶどうの丘の支配人の出席を求めるという形にさせていただきたいと思っておりますけれども、よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

- 委員長(丸山国一君) それからK O Jの内容については、改めて皆さんに確認をしていただいて、日本ワインの生産地である山梨県内のワイン生産者15社と、甲州市商工会、甲府商工会、山梨県ワイン酒造組合等が成立した団体であるということの確認をしていただいて、そして、組織的には山梨県、甲州市、笛吹市の支援協力で組織を持っているという団体であるということの確認はさせていただきたいなと思っております。

この資料については、事前にまた皆さんへ発信をさせていただきますので、確認をしていただきたいと思います。

それから内容ですけれども、各委員から資料請求の内容の説明がありましたから、そういったものを全て精査をして、当局に資料請求をさせていただきます。

特にポイントは、勝沼ぶどうの丘に負担金として492万円を支出して、この事業に加わるということの内容、そういったものについて資料請求をさせていただきますので、ご了解願いたいと思っております。よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

- 委員長(丸山国一君) それでは、議案第89号 令和6年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業

会計補正予算（第2号）の資料請求については、精査した中で資料請求を行いたいと思います。

それでは、議案第89号については、飯島委員より内容の取消しがありましたので、89号については83号において資料請求をさせていただきます。

以上で、補正予算案の資料請求についての確認が終わりましたけれども、それ以外で委員の皆さんから何かございますか。

では、平塚議長。

- 議長（平塚 悟君） 皆様、補正予算の事前の資料請求についての確認ありがとうございます。

ちょっと1点、私も委員ではないので差し控えてはいたんですけども、83号の補正予算書の5ページ、第2表の債務負担行為補正について特段言及がなかったというか、シェアオフィス甲州については議案90号で指定管理について審査されますし、また、勝沼病院の指定管理については、議案91号でそれぞれ常任委員会で審査されることになっております。

ただ、協定書の内容を見ると、あくまでも今回のこの補正予算の議決に基づいて債務負担行為を設定しますというふうになっていますので、きちんとその積算の根拠を提示していただくということも大切なのかなというふうに考えております。

5年間、3年、6年、5年の債務負担を議決して、かなり重い判断になっていくということもございますので、できれば追加で、その積算根拠を示すような資料を請求すべきではないかなと考えてはいるんですが、委員長、お取り計らいをお願いいたします。

- 委員長（丸山国一君） 今、議長から資料請求をしたほうがよろしいのではないかとというご意見がありましたけれども、いかがでしょうか。

（「ちょっと休憩を」と呼ぶ者あり）

- 委員長（丸山国一君） ここで休憩いたします。

休憩 午前10時56分

---

再開 午前11時03分

- 委員長（丸山国一君） それでは再開いたします。

各委員より、それぞれいろんなご意見を頂戴しました。各常任委員会での話合いも、この後続けていただけるということであります。

以上をもちまして、本日の予算決算常任委員会は終了したいと思います。よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

- 委員長（丸山国一君） それでは、これをもって散会いたします。

副委員長に挨拶をお願いいたします。

- 副委員長（矢崎友規君） 皆様大変お疲れさまでした。

今回、資料請求について皆様と共有させていただきました。こちらをもって当局に請求いたしますので、予算審査にこちらを持って臨んでいただきますようお願いいたします。

以上をもちまして、予算決算常任委員会を閉会といたします。

[散会 午前11時03分]